

第3回唐津市厳木市民センター庁舎建設検討委員会 協議結果（議事録）

平成30年7月19日（木）18:30～20:40

厳木市民センター2階 大会議室

1. 委員の出席状況（14名出席）※欠席：秀島恵委員

山口 恭弘（地域まちづくり会議）
山田 幸範（地域まちづくり会議）
三塩 和義（地域まちづくり会議）
荒久田 悟（地域まちづくり会議）
林田 光子（地域まちづくり会議）
宮地 伸嘉（地域まちづくり会議）
山口 勝己（厳木地区民生・児童委員協議会）
吉野 正彦（厳木町公民館運営審議会）
小笠原 一（唐津市消防団厳木支団）
田中 寿幸（厳木中学校PTA）
松永 淳志（厳木小学校育友会）
小松 雄一（簗木小学校育友会）
秀島 徹（唐津農業協同組合厳木支所）
竹花奈美子（きゅうらぎデザイン）

2. 事務局の出席状況

東島厳木市民センター長、草場総務教育課長、白水総務教育課係長、
岡本厳木公民館長、柴田建築住宅課係長、荒久田建築住宅課副主査、
吉野保健医療課副課長、山本保健医療課係長

3. 会議の概要

1 あいさつ

・本委員会傍聴希望について認めることを確認（9名傍聴）

2 協議事項

(1) 唐津市厳木市民センター庁舎建設基本計画（第1章～第11章）（案）

について

・記載内容について協議

4 意見等

〔委員長〕

～第2回会議での協議内容について会長作成資料を基に説明～

人口減少が著しい巖木の地域力を付けていくためには本センター建設スケジュールを遅らせるわけにはいかない。基本計画策定についても速やかに進めて、議長としての希望としては、できれば本日了解をいただきたい。

では、以降の説明について事務局をお願いしたい。

〔事務局〕

～別冊資料にて、前回からの追加・訂正箇所（下線部）について説明。追加で10ページ下部の文言を訂正～

〔委員〕

J A巖木支所の機能の件だが、農協の総代会が先日開催され支所統合の議論がされている。面積等どのように反映されているだろうか。

〔事務局〕

7月4日に唐津農業協同組合との協議を行った。先方からは、今一度支所統合等について丁寧な説明をするため臨時総代会を開催する件、また巖木市民センターにJ A支所機能を置くとして50㎡程度必要という話を聞いている。

〔委員〕

前回示されたイメージ図で機械室等の配置について意見があったが、その後どうなっただろうか。

〔事務局〕

具体的なレイアウトは、基本計画を策定した後に基本設計において決めていく。来年度以降の設計時に皆さんの意見をお聞きし反映できればと考えている。

〔委員〕

建物について、建設費用等もあると思うが、例えば前回竹花委員から提案があったような素敵なレイアウトだったり、L字型だったり、変則的なレイアウトなども検討してもらえるのか。

〔事務局〕

基本として、なるべく費用が掛からないように、自分の家を建てるつもりで考えていただきたい。予算の関係上、建設単価等を考慮した設計となると思われる。建設関係の職員もいるので、意見はたくさんいただいた上で判断すること

ととなる。

〔委員〕

埋め立てをどのくらいするかという話だが、避難勧告等も出ており、ある程度嵩上げが必要ではないか。

〔事務局〕

基本計画が出来た後に、基本設計等の段階で判断することになると思う。

〔委員〕

その件だが、11ページにも『地震及び浸水等に耐える構造とします』とあり、文章的に問題はないが、防災拠点としてどういう設計にするか、予算等の制限があるとしても考える必要がある。

〔事務局〕

嵩上げ等については今後の設計等で内容を検討する。

大雨時の避難勧告等については、水位観測所が中島橋にあることで注目されがちだが、実際は岩屋地区から本山地区にかけて浸水の危険性が高く、避難範囲も巖木川流域全体が対象であるという認識を持ってほしい。

〔委員〕

まずは、施設配置計画として提案されている配置案を決めないと先に進まないのではないか。

〔委員長〕

事務局案では、AからC案のうちB案でどうかと提案されている。

〔委員〕

配置を考えたときに、周辺への圧迫感などを考えるとA案がいいと思う。

〔委員〕

こども園への日当たりを考えるとA案がいいと思う。

〔委員〕

配置案で示されている複合施設エリアの面積割合は合っているか。それによっては駐車場の取り方なども変わってくるし、何台止められるかというのもそれぞれ示していただかないとイメージが掴みにくい。道路からの出入りはB案が一番いいのではと思う。

〔事務局〕

配置案で示している複合施設エリアの大きさは適当な大きさではなく、10

ページで想定で示している複合施設の面積1, 100㎡程度を同縮尺で敷地図面に落としている。施設の形状は、縦長、正方形、L字など様々想定できるが、配置の目安としてこの形状でお示している。

〔委員〕

10ページの敷地用途の積算根拠について、『駐車場（防災機能）』の『兼災害・イベント時スペース』とあるのは、例えば広場と一体的に使用できるスペースと考えるなど検討できるか。

〔事務局〕

コミュニティセンターの駐車場をイメージしてもらえると分かりやすいが、駐車場として整備するがイベント等のスペースとしても活用するということ。

〔委員〕

AコープやJA巖木支所が北側にある。そこの繋がりや周辺地域との関連や利用を考えるとB案のほうが将来的に良いのではと思う。こども園との関連についても、南と東からの日照に問題はなく、そもそも庁舎敷地の高さも大きな嵩上げは無いと思う。

〔委員長〕

A案・B案それぞれの長所について意見が出ている。資料の内容を精査させていただき、それぞれの長所について記載した両案採用の形を取るということでまとめたいと思うがよろしいか。

【異議無しの声】

それでは配置案についてはそういうことでまとめさせていただく。

その他、基本計画案全体についてご意見は無いか。

【意見無し】

特にご意見なければ、本日の議論を反映させたものを検討委員会として市に提出する。市による審査を経て大きな変更があれば再度皆さんにお諮りすることもあるかもしれないが、方向性が変わらない場合はそのまま市長へ計画を提出するというところで了承いただけるか。

【異議無しの声】

それでは、了承いただいたということで本日の会議はこれにて終了する。

以下余白